

広報よこすか

YOKOSUKA²⁰²⁶₇

空を見上げると、既に入道雲が目立つようになってきました。今年は6月上旬にもかかわらず台風が襲来し、市民の皆さんには避難へのご協力をいただきました。今夏もこれまでにない猛暑が予想されていますので、熱中症対策とともに、台風への備えも早めをお願いいたします。

さて、横須賀市には、仕事に対し強い「情熱」を持ち続け、それを市民の幸せや地域の発展のために貢献されている方々が多くいらっしゃいます。例えばこの写真は、プロソプラノ歌手の傍ら、特別講師として小学校で音楽を教えていただいている、松永知史さんの授業の様子です。松永さんは歌への情熱に加え、音楽を通じて人と人とを繋ぎたいという想いのもと、児童と一緒に市の式典内で練習した歌の披露をいただき、より厳かに、意義深い式典としていただきました。

今月の特集は「情熱がまちを動かす」です。長年持ち続けている「情熱」を地域の魅力に昇華されている方々のお姿。是非ご覧ください。

横須賀市長 上地克明



垣根をこえて、音楽をまちへ 歌声で広がる、つながりの輪



Chifumi Matsunaga

横須賀出身のプロソプラノ歌手、松永知史さん。幼い頃から「いつか歌を届ける人になりたい」と声楽の道を歩んできました。特別講師として小学校で音楽を教える松永さんが大切にしているのは、“教える”ことよりも、“一緒に楽しむ”こと。子どもたちが感じたことを、自分の言葉で表現する時間を大事にしています。海外での経験から、「日本の子どもたちが気持ちを言葉にする機会の少なさ」を実感。「音楽は心を開くきっかけになる」と語ります。

「一人ひとりが、自分らしく音楽を楽しめる場をつくりたい」。その情熱は、市内で開催される「みんなで楽しむコンサート」につながっています。障がいのある子どもたちとの出会いと、生の音楽に触れられる機会の少なさをきっかけに、「心に残る生演奏の喜びを、垣根なく届けたい」と始めました。会場では、声が出たり体が動いたりしても大丈夫。ベビーカーや車いすでも参加しやすいよう配慮されています。障がいの有無や年齢を問わず、さまざまな人が隣り合って耳を傾ける場には、手の届きやすい料金でありながら、一流の音楽家による豊かな響きが満ちています。多様な人や文化が交わり続けてきた横須賀だからこそ、音楽を通じて人と人をつなぎたい。そう願いながら、松永さんは今日も歌声を届けています。

津久井浜の風を、まちの力に 海の魅力を、次の世代へ

津久井浜を拠点に活動するプロウインドサーファー、香村治彦さん。17歳でウインドサーフィンに出会い、還暦を迎えた今も現役選手として第一線に立ち続けています。香村さんが大切にしているのは、「継続は力なり」を体現する自分の姿も含め、競技の魅力と津久井浜の価値をより多くの人に伝えること。2017年から津久井浜で開催されてきたワールドカップをきっかけに、地域との関わりも深まりました。子どもたちへの普及活動にも積極的で、近隣の小学校では“風を感じる”体験授業を実施。競技を身近に感じられる機会を増やしてきました。まちで声をかけてくれる人が増え、大会に足を運ぶ子どもたちの姿も見られるように。「本当にうれしい」と目を細めます。

「風の力だけで海を走る非日常は、何ものにも代えがたい魅力。津久井浜をウインドサーフィンの『聖地』として、もっと多くの人が集う場所にしたい」。そう語る香村さんの情熱あふれる姿は、子どもたちの憧れとなり、まちの新たな魅力を生み出す原動力にもなっています。香村さんの挑戦は今日も津久井浜の風に乗って、横須賀の魅力を世界へ広げています。



Haruhiko Komura

情熱がまちを動かす まっすぐな想いが 地域の魅力に

横須賀には情熱を原動力に、地域や人へ貢献し続ける人が数多くいます。今月号では、その中から、まちの魅力づくりを担う4人を紹介。続ける中で磨かれた思いと、活動を通じて生まれたつながりを追いました。まっすぐな情熱は、ときに誰かの一步を後押しし、次の担い手を生み、まちの魅力になっていく。いま横須賀を動かしている「人」に焦点を当てます。

歩いて見つける、横須賀の物語 好奇心がつなぐ、人とまち

ライターネーム「うみのとなり」として、横須賀の魅力を発信する水谷泰子さん。広島県呉市出身の水谷さんにとって、横須賀は故郷と重なる、海と山のまちです。「このまちが好き」という気持ちが育ち、「いいところ」を伝えたいと思うようになりました。

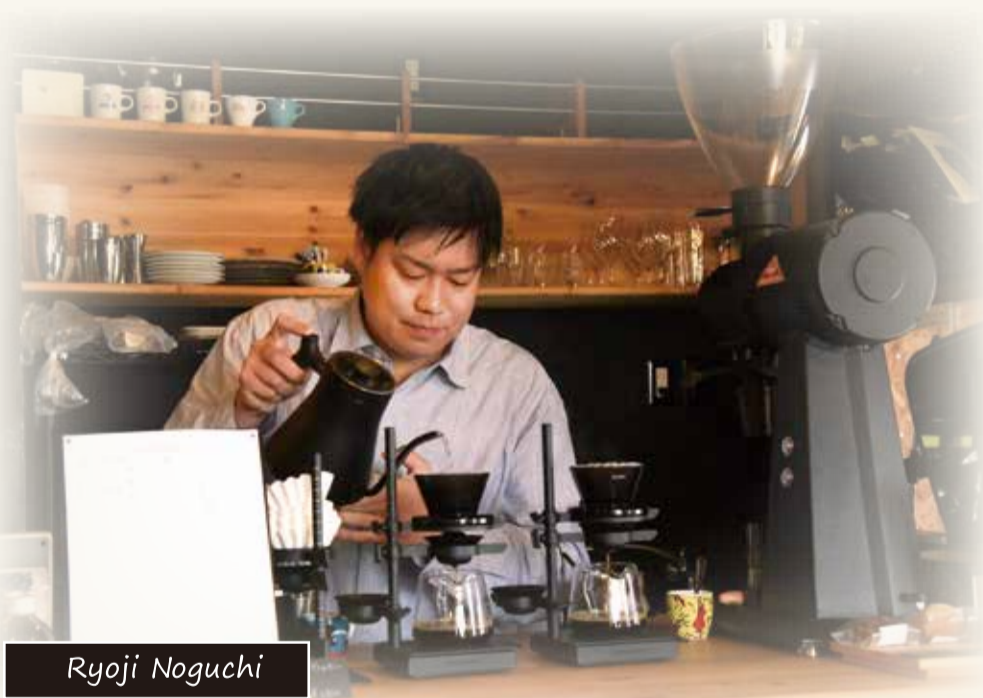
活動の原点は、閉店間際に売れ残ったパンを目にしたこと。「こんなにおいしいのに、知られていないのはもったいない」と感じたといいます。派手な宣伝はなくても確かな魅力を持つお店や、店主の思いを自分の言葉で届けたい。その気持ちが取材・発信へとつながっていきました。

これまで1,000本以上の記事を執筆。読者が一緒に体験しているように感じられる「臨場感」を大切に、気になったお店に自ら声をかけ、出会いとつながりを大事にしながら、店主の情熱や日々の営みを丁寧に描いています。取材を通じて、住んでいても気づかなかった横須賀の一面に触れられることも醍醐味だいごみの一つ。「人と出会えるのが何よりうれしい」と話す水谷さんの原動力は、尽きることのない好奇心です。水谷さんの発信は、まちと人の距離を縮め、横須賀の魅力を上げています。



Yasuko Mizutani

一杯から広がる、新しい文化 横須賀を、コーヒーのまちへ



Ryoji Noguchi

佐野町の「SPECIALTY COFFEE BEANS No.13」オーナー、野口量司さん。「横須賀で新たなコーヒー文化を」と意気込む挑戦は、都内で偶然味わった一杯から始まりました。「品質管理のもとで生まれる、複雑で魅力的な風味の“スペシャルティコーヒー”に衝撃を受けた」と振り返ります。地元・横須賀でもこの魅力を広めたいと、空き店舗をリノベーションして店をオープン。「人の温かさを感じる横須賀の日常に、誇れる一杯を増やしたい」。その思いが背中を押しました。

かつて喫茶店文化が根付いていた横須賀も、時代とともに減少。今だからこそ、コーヒーをきっかけに新しい文化を生み出すことに意味があると語ります。こだわり抜くのは、高品質な豆を浅煎りで引き出すフルーティーな一杯。常連客はもちろん、近所の人も引きつけ、店先にはつながりが生まれています。2024年には横須賀初の「コーヒーフェスティバル」を開催。3年目となる今年は、約5,000人が来場し「お気に入りの一杯」に出会う一日となりました。

香り高い一杯とともに、横須賀をコーヒーのまちへ。若いバリスタたちが、地元で活躍できる土壌も育てていきたい。未来を見据えながら、野口さんは挑戦を続けています。

これからも、人が輝く横須賀へ

まちの魅力は、そこに暮らす人たちの思いや行動によって育まれていきます。今回登場した方々も、自分の中にある情熱や培ってきた力を原動力に、地域に新しいつながりやにぎわいを生み出していました。その姿は、誰かの憧れになり、次の挑戦へとつながっていく。一人ひとりの情熱が広がることで、横須賀はこれからも、温かく活気あるまちとして進み続けていきます。





YOKOSUKA HOT TOPICS

毎月、本市の旬な情報や話題をお届けします！

広がり続ける「こどもの居場所」

仕事との両立や経済的な負担など、子育てにはさまざまな課題があります。市では、各家庭のライフスタイルに合わせた「こどもの居場所づくり」を進めています。

さらに増えた「放課後子ども教室」で過ごせる時間

子育て支援課 ☎822-8061

放課後に学校の空き教室などを活用し、全児童が安全・安心に過ごせる「放課後子ども教室」。児童同士やスタッフとの遊びや交流を通じて、放課後の時間を支えています。本年度から開所時間を30分延長し、年間を通じて16時30分まで利用可能に。安心できる環境で、放課後をさらに楽しめます。

夏休み中は「サマークラブ」で安心を

保護者の仕事などで日中の預け先が必要な児童を対象に、一時預かりの場「サマークラブ」を今年は3カ所に拡充して開設。



プールなどのこども料金が無料に 財務課 ☎822-8163

こどもがスポーツなどにさらに親しめるよう、プールなどのスポーツ施設を中心とした市施設について、中学生以下の使用料が4月から無料になりました。家族や友だちとプールで遊んだり、市内各地へお出かけしたり、思い出に残る夏を過ごしませんか。



対象施設など
詳細は
市HPへ

猿島の休憩スペースに「日よけ」が登場 公園緑地課 ☎822-9850

広々とした開閉可能な日よけを新たに設置。強い日差しを防げるように。島内の散策の後に、特別なくつろぎの時間を味わってみませんか。
▶別途、フェリー代がかかります。

中学生以下の
入園無料



パルクールの世界大会で快挙 企画課 ☎822-9820



日の丸を背負う気持ちで、髪を赤色に染めたエピソードも大会報告で明らかに。

「横須賀市所属」大貫海斗選手が銀メダルを獲得

5月にフランスで行われた「パルクール・ワールドカップ・モンペリエ」。横須賀市所属の選手として活動を開始した大貫選手が、男子フリースタイル種目で2位という快挙を達成しました。

輝く銀メダルと笑顔

市長への大会報告の際には、「念願だった世界大会の舞台でつかんだ、銀メダルという結果がうれしい。次こそは金メダルを獲得したい」と笑顔で語り、すでに次を見据えていました。横須賀市所属選手の活躍によって、市内でのパルクール熱の高まりが期待されます。

パルクールと「横須賀市所属選手」

パルクールは、走る・跳ぶ・登るなどの動きを通じて心身を鍛えるアーバンスポーツ。市では大会の開催や小学校への訪問などを通じて、パルクールの普及に取り組んできました。2025年パルクール日本ランキング1位の鈴木智也選手(写真左)、同3位の大貫海斗選手(写真右)が、今年5月から拠点を横須賀に移し、「横須賀市所属選手」に。市と選手が一体となって、パルクールによる地域活性化に取り組んでいきます。



よこすかVoice

～教えて、あなたのおすすめ～

ペンネーム ペガサスさんの“おすすめ”

地産地消！新鮮でおいしい、よこすか野菜が大好きです。畑では、地域の先輩たちがいきいきと働いている姿をよく見かけます。そのたびに「年齢なんて関係ない。自分ももっとアクティブに！」と元気をもらっています。これからも、おいしい野菜を育ててくれる皆さんにエールを送りたいです。

横須賀市LINE公式アカウントから簡単に応募

- 1 横須賀市LINE公式アカウントを「友だち」追加
- 2 トーク画面で「よこすかボイス」と入力・送信→入力画面へ



「横須賀ならではの」銘品や名店、知る人ぞ知る穴場スポットなど、自由なテーマで「おすすめ」を読者から募集。

広報課 ☎822-9815



長井でネギを栽培する岸さんご夫妻

広報よこすか編集部のひとこと

横須賀の畑では、年齢を重ねても農業に向き合う地域の皆さんが活躍しています。編集部でも以前、長井の農家さん取材しました。仲良く作業に励むお二人の笑顔が印象的で、こちらまで元気をもらったのを覚えています。大切に育てられたよこすか野菜を、これからもおいしくいただきたいですね。

プレミアム1枚500円 ジャンボミニ1枚300円

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

(公財)神奈川県市町村振興協会

6月30日火 発売!!

サマージャンボ宝くじ

一人で抱え込まずにお電話ください

横須賀こころの電話

☎ 830-5407

月～金曜日 16時～23時

土・日曜、祝・休日 9時～23時

第2水曜日 16時～翌6時

固定資産税・都市計画税
第2期分の納期限

納付には便利な
口座振替・スマホ決済を
ご利用ください。

7/31金

納税課 ☎822-8204

よこすか NEWS

申込方法の記載がないものは「申込不要(入場自由)」 費用の記載がないものは「無料」
市役所への郵便は「〒238-8550 ○○課」で届きます

必要項目 郵便番号・住所・氏名とフリガナ・年齢・電話番号・記事のタイトル

市消防職員の募集

試験日 9月25日(金)
受付期間 7月6日(月)～8月5日(水)
対象 平成9年4月1日～平成21年4月1日生まれの
高校卒業程度以上(見込みを含む)
定員 若干名
▶1次試験は体力試験
▶申込は電子申請のみ
▶受験資格など、詳細は市HPへ
消防局総務課 ☎821-6457



自衛官などの募集

一般曹候補生(陸上・海上・航空)
受付期間 7月1日(水)～9月1日(火)
航空学生(海上・航空)
受付期間 7月1日(水)～8月28日(金)
2等陸・海・空士(陸上・海上・航空)
受付期間 年間を通じて受付
▶申込など詳細は、
自衛隊横須賀地域事務所へ
自衛隊横須賀地域事務所 ☎823-0404



「神奈川自衛隊広報センター」がオープン

展示や体験を通じて、市内の陸・海・空自衛隊、
防衛大学校などに親しんでみませんか。
時間 10時～18時(火・水曜日は定休)
場所 コースカ ベイサイド ストアーズ5階
自衛隊神奈川地方協力本部募集課広報班
☎045-662-9476



マイナンバーカードセンターを新たに開設

8月1日(土)から産業交流プラザで、マイナンバー
カードの受取や電子証明書などの手続きができます。
受取には予約をお忘れなく
7月中は電話で窓口サービス課(☎822-8573)、
8月以降はマイナンバーカードセンター(☎0120-025034)へ
HPからも申込できます。
▶市役所閉庁日にも手続き可能
▶詳細は専用HPへ
窓口サービス課 ☎822-8573



コンビニ交付のサービス停止

7月15日(水)はメンテナンスのため、
終日サービスを利用できません。
住民票の写しなどの各種証明書は、
市役所や行政センターで取得できます。
▶詳細は市HPへ
コールセンター ☎822-4000



廃棄物処理などの手数料と 支払い方法が変わります

10月1日から、粗大ごみの収集や小動物の火葬など、
一部の手数料を引き上げ、支払い方法も変わります。
▶各種手数料や、支払い方法の詳細は市HPへ
廃棄物対策課 ☎822-8469



敬老行事の該当者名簿への掲載

町内会・自治会から求めがあった場合、敬老行事の
案内などに限り、適切な管理を条件に、70歳以上(9
月21日時点)の名簿を提供します。名簿への掲載(情
報提供)を望まない人は、7月31日(金)までに、住所・
氏名を郵送、FAX(827-4803)かEメール(chiiki-
com@city.yokosuka.kanagawa.jp)で地域コミュ
ニティ支援課か管轄の行政センターへ
▶掲載を希望しない場合、毎年手続きが必要です。
地域コミュニティ支援課 ☎822-9510

国民年金保険料の免除・猶予制度

本年度の申請受付は、7月1日(水)から開始します。
持ち物 基礎年金番号がわかるもの、失業が理由の
ときは離職票か雇用保険受給資格者証
申込 市役所1階16・17番窓口か、各行政センターへ
▶納付猶予を受けた期間は年金の
受給資格期間などに算入されますが、
追納しなければ将来受け取る年金額
には反映されません。
コールセンター ☎822-4000



特定医療費(指定難病)医療受給者証の 更新手続きをお忘れなく

現在お使いの受給者証の有効期限は9月30日です。
更新の手続きはお早めに。
締切 7月31日(金)
▶締切間近は窓口が混雑します。
混雑緩和のため郵送での申請にご協力ください。
郵送先
〒231-8588 神奈川県がん・疾病対策課
難病対策グループ宛
保健所保健予防課 ☎822-4385



「市民文化祭 秋の行事」作品などの募集

さまざまな文化団体や個人が日頃の成果を発表する
「市民文化祭」に、あなたも出品・出演してみませんか。
対象 市内在住・在勤・在学か市内で活動している人
募集部門 公募部門作品(短歌、俳句、川柳、洋画、
日本画、写真、書、パッチワーク・キルト)、
将棋大会参加者、市民民謡のつどい出演者
▶日時、申込など詳細は市HPへ
まなびかん ☎822-4838



電話機で詐欺を撃退

通話録音の警告メッセージが流れ、録音機能がついた
迷惑電話防止機能付きの電話機などを購入した場合、
補助が受けられます。
対象 市内在住の70歳以上(1世帯につき1回限り)
補助額 購入費の1/2(上限額7,500円、
ポイント使用分・発生分などは除く)
申込 7月15日(水)～12月28日(月)に申請書
などを郵送か直接、市民生活課へ
市民生活課 ☎822-9807



産前産後は国民年金保険料が免除されます

自営業者や学生、無職の人など、
国民年金第1号被保険者が出産した際、
届出をすると産前産後の保険料が
一定期間免除されます。
持ち物 基礎年金番号がわかるもの、母子健康手帳
申込 市役所1階16・17番窓口か、
各行政センターへ
コールセンター ☎822-4000



市長の独り言 上地克明



日本港湾協会定時総会

去る5月27日に、第99回日本港
湾協会定時総会が、横須賀で初め
て開催された。
この会は年に一度、港を持つ全
国の市町村長に加え国土交通省や
都道府県、港湾関係事業者が一堂
に会し、共通の課題や要望等を話
し合う大会で、毎年持ち回りで
行われている。1,000人以上の参加者
が、横須賀アリーナに集結したのは、
正に圧巻だった。
せっかく全国から訪れてくれた
方々へのおもてなしをと、職員と共
に知恵と汗を絞ったが、会議後の

懇親会で、「初めて来ましたが、い
い街ですね。職員の方の表情も本
当に素晴らしい」との感想を何人
の方からいただき、ホッとしたと
同時に嬉しかった。
県外の首長とは繋がりがあまり
なく、数少ない懇親の機会だったが、
短時間の会話の中でも、個性的だ
な～と感じられる首長が多く、又、
それぞれの街の抱えている問題(悩
み)は違うものの、郷土愛に溢れ、
自分の街を少しでも良くしよう!
という情熱が熱く感じられた。そう
いう方々との会話は、初対面でも
同志愛?のようなものが感じられ、
大いに刺激を受けた。
ただ、懇親会の最後に、「この首
長は、一番個性的だな～」と感じ
た方から、「市長は、個性的ですね!
」と、声をかけられたのは、どの
ように捉えたら良いのだろうか…?

山城ガールむつみの ちょっと誰かに話したくなる 三浦一族



第4回 古久里浜湾～海の道と三浦一族～

久里浜湾はかつて衣笠十字路付近まで入り込み、「古久里浜湾」と呼ば
れる大きな入江を形成していました。この“海の道”は、三浦一族の本拠地
である矢部エリアや衣笠城と東京湾を結ぶ重要な交通路だったと考えられ
ています。現在の地形からは想像しにくいですが、衣笠合戦のとき、一族
が安房へ向かうため舟を出したと伝わる怒田城の眼下にも当時は海が広
がっていたのです。
さらに時代をさかのぼると、怒田城は吉井貝塚としても知られています。
入江を挟んで向かい合う高台には茅山貝塚もあり、この一帯が太古の昔か
ら人々が行き交う地であったことがう
かがえます。現在、茅山貝塚の場所に
建つ慈眼院の本尊は海中出現仏と伝わ
り、海に面していた往時の姿を静かに物
語っています。慈眼院の高台から怒田
城を望むとかつての景色が重なり、ま
るで歴史の旅に出たようで心が躍ります。



コールセンター

おかけ間違いにご注意ください

☎046-822-4000 FAX 046-822-2539

年中無休

月～金曜日 8時30分～17時15分 土・日曜日、祝・休日 8時30分～16時



各講座のネット申込

市政情報は
こちらから >>



広報よこすか



ホームページ



LINE

熱中症シーズン到来

「いつもと違う」は 一大事

暑い日が続き、熱中症の発症リスクが高まる季節に。

健康増進課 ☎822-8135

「体調がおかしい」と少しでも感じたら、無理せずに休みましょう。



身体のサインを見逃さずに

- めまい、立ちくらみ
- 大量の汗
- 生あくび
- こむら返り
- すぐに疲れる
- 頭痛
- 倦怠感
- 集中力低下
- 吐き気、嘔吐
- 判断力低下



症状が
すすむと…



日々の過ごし方が大切

- のどが乾く前にこまめな水分補給(1.2ℓ/日)
- エアコンの活用(室温28度以下、湿度70%以下)
- 外出時は日傘や帽子で日差しを避ける
- 熱中症警戒アラートをチェック

外出時 一息ついて「ひと涼み」

公共施設や一部の民間施設では、冷房の効いたスペースで、ひと涼みが可能に。街中で暑さを避けたい場合や自宅で過ごすことが難しい場合などは、施設で涼みましょう。



目印は白くまの
のぼり旗とタペストリー

対象施設など、
詳細は市HPへ



審議会などの傍聴

日時、議題、定員など、詳細は各担当へ

横須賀美術館運営評価委員会

担当 美術館運営課 ☎845-1211

社会福祉審議会障害福祉専門分科会障害福祉計画等検討部会(第2回)

担当 障害福祉課 ☎822-9398

障害者の情報・コミュニケーションに関する協議会(第23回)

担当 障害福祉課 ☎822-9398

社会福祉審議会高齢福祉専門分科会(第33回)

担当 介護保険課 ☎822-8308

児童福祉審議会子ども・子育て分科会(第49回)

担当 子育て支援課 ☎822-8268

再犯防止対策連絡会議(第1回)

担当 市民生活課 ☎822-8443

がん対策推進計画専門部会

担当 健康管理支援課 ☎822-4307

国民健康保険運営協議会(第1回)

担当 健康保険課 ☎822-8231

自殺対策推進協議会(第1回)

担当 保健所保健予防課 ☎822-4336



専門医によるもの忘れ相談

困りごとや気になることを気軽に相談できます。

日時 7月23日(木) 14時・14時20分・14時40分

場所 総合福祉会館

対象 認知症と診断されたことはないが、もの忘れが気になる人とその家族

定員 各先着1組

申込 電話で地域福祉課へ

地域福祉課 ☎822-9613



地元の建設組合などによる住宅相談

住宅の増改築やリフォーム工事などの相談ができます。

日時 7月3日・10日・17日・24日・31日の金曜日 13時～16時

場所 市役所1階窓口サービス課前

対象 市内在住の人

▶当日、直接会場へ

建築指導課 ☎822-8319



マンション相談会

マンション管理組合の運営や建物の修繕、維持管理などについて、相談できます。

日時 7月25日(土) 13時30分～16時30分

場所 ヴェルクよこすか 定員 先着3枠

対象 マンション管理組合、区分所有者、居住者など

申込 7月13日(月)以降に電話でよこすかマンション管理組合ネットワークへ

よこすかマンション管理組合ネットワーク ☎824-8133



勤労者向けの融資制度

生活資金を低利で借りられ、教育・医療・介護など幅広い目的に利用できます。対象・要件などの詳細は、中央労働金庫横須賀支店へ



中央労働金庫横須賀支店 ☎823-1770



ひとり親休日相談会

学費の貸付や、就職に有利な資格取得のための給付金などの相談ができます。

日時 8月15日(土)・23日(日) 9時～15時

場所 はぐくみかん

対象 市内在住のひとり親かひとり親になる予定の人

定員 各先着5人

申込 8月1日(土)以降に HP「e-kanagawa横須賀市」へ

こども給付課 ☎822-0133



不動産の無料相談会

売買や相続、税金などについて、宅地建物取引士、弁護士、司法書士、税理士に相談できます。

日時 9月11日(金) 13時～16時

場所 市役所本庁舎 定員 先着30人

対象 市内在住・在勤・在学の人

申込 8月3日(月)9時以降に電話で(公社)神奈川県宅地建物取引業協会横須賀三浦支部へ

(公社)神奈川県宅地建物取引業協会横須賀三浦支部 ☎826-1598



谷戸地域でにぎわいを創出しませんか

空き家や空き店舗を活用して、地域活性化に向けたアイデアを実現してみませんか。採用された企画には一部費用を助成します。

募集期間 7月27日(月)～8月14日(金) 17時

▶選考あり

▶申込など詳細は、市HPへ

まちなみ景観課 ☎822-9855



弁護士に無料で養育費の相談ができます

日時 8月18日(火)・23日(日) 9時～15時

場所 はぐくみかん

対象 大学生年代以下の子を養育している市内在住のひとり親や離婚を考えている人

定員 各先着4人

申込 8月1日(土)以降に HP「e-kanagawa横須賀市」へ

▶23日(日)は国際離婚の相談もできます。

こども給付課 ☎822-0133



保健所の相談の日時

ひきこもり家族の会「すずらんの家」

7月14日(火) 13時30分～15時30分

横須賀断酒新生会による酒害相談

7月14日(火)・21日(火)・24日(金)、8月10日(月) 18時30分～19時

自死遺族分かち合いの会 7月15日(水) 14時～16時

ひきこもり当事者の会「ひだまりん」

7月22日(水) 9時30分～11時30分

保健所保健予防課 ☎822-4336

高齢者・介護者のためのこころの相談

臨床心理士に不安な気持ちや悩みを話すことができます。

日時 7月28日(火)、8月4日(火) 13時30分・14時30分

場所 ほっとかん

対象 市内在住・在勤・在学の人

定員 各先着1人

申込 電話で地域福祉課へ

地域福祉課 ☎822-9613



市営公園墓地内循環バスの運行

7月13日(月)～15日(水) 9時～15時(30分間隔で運行)先着順。65歳以上か障害者手帳をお持ちの人を優先します。

公園墓地管理事務所 ☎834-7484

10月
リニューアル
予定

子育て応援ひらば
すがりび



市の子育てサイト名 大募集

入賞者には賞品をプレゼント!

8/8[±]
まで

▶詳細はこちら

企画調整課

TEL 822-8131



「優良従業員表彰」候補者の募集

あなたの会社で永年従事し、他の模範となっている従業員を推薦しませんか。

対象 同一の市内中小企業に20年以上勤務する
市内在住の人 **締切** 7月24日(金)

申込 推薦書を郵送かEメール(cco-ec@city.yokosuka.kanagawa.jp)で経済企画課へ

▶雇用主からの申込に限ります。

▶推薦書など詳細は市HPへ

経済企画課 ☎822-8122



よこすか就労ナビ(就労支援機関合同説明会)

障害のある人の就労を支援する機関が集まり、受けられるサポートの内容をその場で聞くことができます。

日時 8月5日(水)13時~15時30分

場所 総合福祉会館5階ホールほか

対象 障害のある人とその家族など

障害福祉課 ☎822-9837



わくわく! 親子議会体験ツアー

普段は入れない市議会の議場を特別に見学できます。市議会の仕組みを楽しく学んでみませんか。

日時 8月13日(木)

①10時~11時 ②13時30分~15時

場所 市役所本庁舎 **定員** 各先着10組

対象 市内在住・在学の小学生(①低学年

向け②高学年向け)とその保護者

申込 7月16日(木)以降に必要項目をネット申込へ

議事課 ☎822-9394



市民スポーツ教室

子どもから高齢者までスポーツを楽しめます。

募集教室 健康体力づくり、幼児の体力づくり、

はつらつ体操、楽しくエアロビック、

バウンドテニス、ジュニア新体操、なぎなた、

ジュニアラグビー、ジュニア陸上、

ジュニアレスリング、アーチェリー、

フットボール

▶日時や申込、費用など詳細は市HPへ

スポーツ振興課 ☎822-8493



体験教室「紙パックからはがきを作ろう」

使用済みの紙パックを利用して、オリジナルのはがきを作ってみませんか。

日時 8月1日(土)10時・11時・13時(各回約1時間)

対象 市内在住・在勤・在学の人(小学生以下は保護者同伴)

場所 アイクル **定員** 各抽選15人 **締切** 7月17日(金)

申込 横須賀市LINE公式アカウントで友だち

追加後、「アイクル体験教室」と送信し、

必要項目を入力してください。

アイクル ☎866-1196



夏休み水道・下水道教室

水をきれいにする実験などを通じて、水道・下水道について学んでみませんか。自由研究にもおすすめです。

日時 7月30日(木)

10時~11時30分・14時~15時30分

場所 市役所本庁舎

対象 小学校4~6年生とその保護者

定員 各抽選20組 **締切** 7月15日(水)

申込 HP「e-kanagawa横須賀市」へ

上下水道局経営部総務課 ☎822-8605



ひとり親家庭向けイベント 「体育館遊び・弁護士相談」

体育館で自由に遊びながら、ひとり親家庭の親子同士で交流しませんか。希望者は弁護士へ相談もできます。

日時 8月22日(土)10時~14時

場所 衣笠コミセン

対象 市内在住のひとり親家庭の親子

定員 弁護士相談のみ先着6組

申込 電話で横須賀市母子福祉会へ

横須賀市母子福祉会

☎090-5757-3735



セクシュアルマイノリティの交流会

座談会形式で参加者やスタッフと話せます。

日時 7月12日(日)、8月8日(土)

13時30分~15時30分

場所 汐入駅周辺の公共施設(会場は参加者のみに連絡)

対象 同性が好き、性別に違和感があるなど、

セクシュアルマイノリティの10~20代

▶申込など詳細は、

HP「cafe SHIPポートよこすか」へ

保健所保健予防課 ☎822-4336



横須賀芸術劇場オープンデー

長期休館中の横須賀芸術劇場で、9月の再開を前にコンサートやイベントを楽しめます。

日時 8月22日(土)10時30分~17時

場所 横須賀芸術劇場

▶一部有料のイベントがあります。

▶詳細は横須賀芸術劇場HPへ

横須賀芸術劇場 ☎828-1602



プチ開業スクール

参加型のワークショップを通じて、開業への第一歩を踏み出せます。

日時 8月2日(日)14時~16時

場所 横須賀商工会議所(平成町)

対象 開業に興味がある、新しく事業を始めたい人

▶申込など詳細は、

横須賀商工会議所HPへ

横須賀商工会議所 ☎823-0402



市民大学夏期特別講座

県立保健福祉大学や防衛大学校との連携講座をはじめ、全8講座を開催します。

期間 8月~10月

場所 まなびかん

▶申込など詳細は、まなびかんHPへ

まなびかん ☎822-4838



消費者講座「人生100年時代に備える終活」

人生の最期を迎える準備について、エンディングコンサルタントが分かりやすく説明します。

日時 8月26日(水)14時~16時

場所 市役所本庁舎 **対象** 市内在住の人

定員 先着50人

申込 7月11日(土)以降に必要項目をネット申込か、

電話・FAXでコールセンターへ

コールセンター ☎822-4000



普通救命講習

成人に対する心肺蘇生法や応急手当について学べます。

日時 8月9日(日)9時~12時

場所 消防局庁舎

対象 本市か三浦市在住・在勤・在学の中学生以上

定員 先着30人

申込 7月13日(月)9時以降に必要項目を

ネット申込か、電話でコールセンターへ

コールセンター ☎822-4000



ゲートキーパー養成研修会(初級コース)

悩んでいる人に気づき、話を聞いて見守る「ゲートキーパー」になりませんか。

日時 7月28日(火)13時30分~16時45分

場所 ウェルシティ市民プラザ

対象 市内在住・在勤・在学の人 **定員** 先着60人

申込 電話で保健所保健予防課か、

HP「e-kanagawa横須賀市」へ

▶申込多数の場合、お断りすることがあります。

保健所保健予防課 ☎822-4336



作る! 知る! 身近な植物の押し花レジン

身近な草花の押し花でアクセサリーを作ります。自然とクラフトを組み合わせた体験学習に参加しませんか。

日時 7月31日(金)10時30分~12時

場所 児童図書館

対象 市内在住・在学の4歳~中学生

定員 先着24人

申込 7月16日(木)以降に電話か、直接児童図書館へ

児童図書館 ☎825-4417



学芸員と学ぶ、わくわく「ムシ」たんけん

図書館と博物館が連携したイベントです。

クイズ形式で楽しく学びながら、

身近な虫の不思議に迫ります。

日時 8月6日(木)14時~16時

場所 児童図書館

対象 市内在住・在学の4歳~小学生

定員 先着32人

申込 7月17日(金)以降に電話か、直接児童図書館へ

児童図書館 ☎825-4417



伝言板 問合せは直接、各連絡先へ

7月号の掲載記事はありません。

9月号掲載記事の申込(9月11日~10月10日の催し)

7月15日(水)までに記事(タイトル15文字程度、本文60文字程度)と連絡先をはがき、FAX(827-8878)かEメール(dengonban@city.yokosuka.kanagawa.jp)で広報課へ

掲載基準

市民や市民のグループが不特定多数の人を対象に市内で開催する申込不要の無料の催し(政治・宗教・営利・会員募集目的でないもの)

▶掲載申込多数の場合、抽選となります。



市ホームページに新設! 横須賀の「最新情報」を集約

横須賀の「今」を、もっと身近に。



くらしにプラスを。横須賀の旬な情報がここに。

YOKOSUKA PLUS+

横須賀の“今”をお届けする、新しい情報発信拠点「YOKOSUKA PLUS」が誕生。

これまで市のホームページ内に分散していたイベント情報や注目の話題を1カ所に集約しました。通勤・通学や家事の合間など、すき間時間に最新情報を確認できます。ぜひご覧ください。



くらしに**プラス**なポイント

- ①「知りたい」が見つかる、**3つの分野**

NEWS

お得な助成や補助の制度など、日々の暮らしに直結する役立つ情報を掲載。



EVENT

週末のお出かけ情報や、市内各地で開催される多彩なイベントを紹介。

TOPIC

今注目の話題や、横須賀の魅力を再発見できるコンテンツをお届け。

- ② 今日は何を着て行こう? 役立つ天気情報
トップページで即座にチェックできるので、ページ閲覧を毎日の習慣に。



- ③ 季節を感じる、横須賀の旬な景色
ページを訪れ、季節の移り変わりを一緒に感じてみませんか。

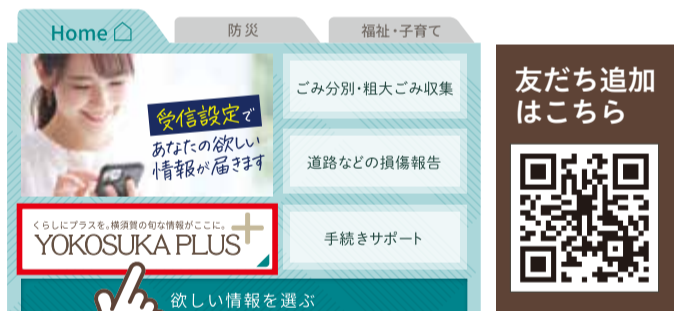


ここから見られる

YOKOSUKA PLUS+

横須賀市LINE公式アカウントから
トーク画面下部に表示されるメニューの

YOKOSUKA PLUS+ を選択



ここを押す

インターネット
検索から >>

ヨコスカプラス 検索

以下は広告スペースです。